

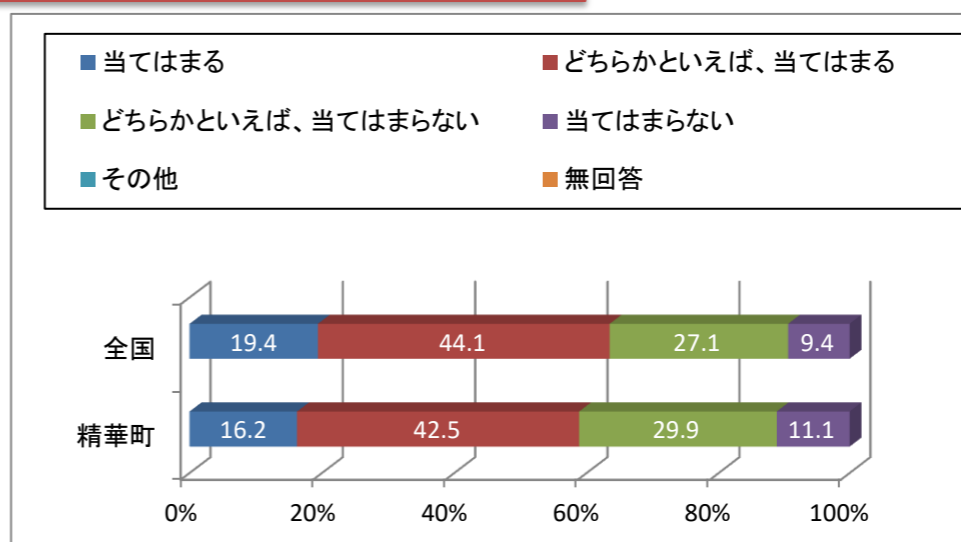
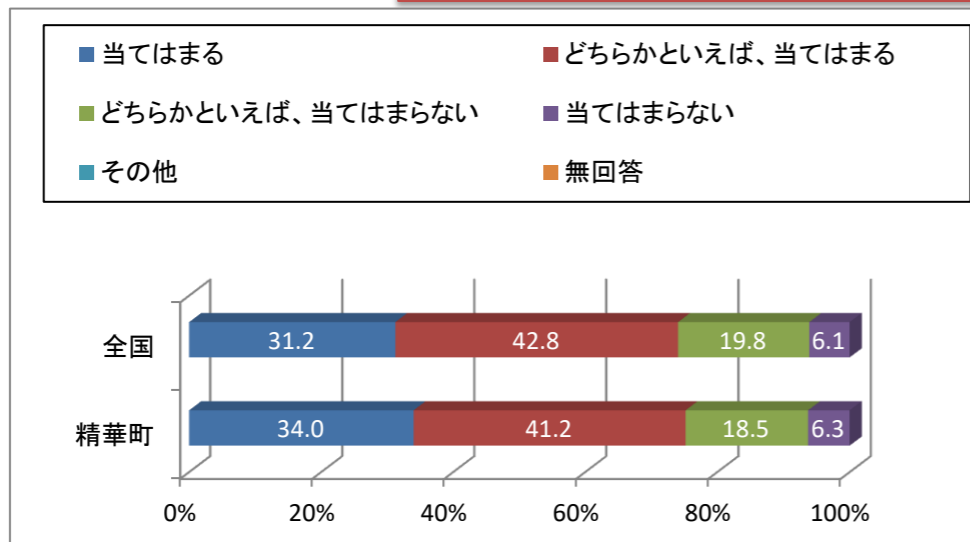
学習状況について

1

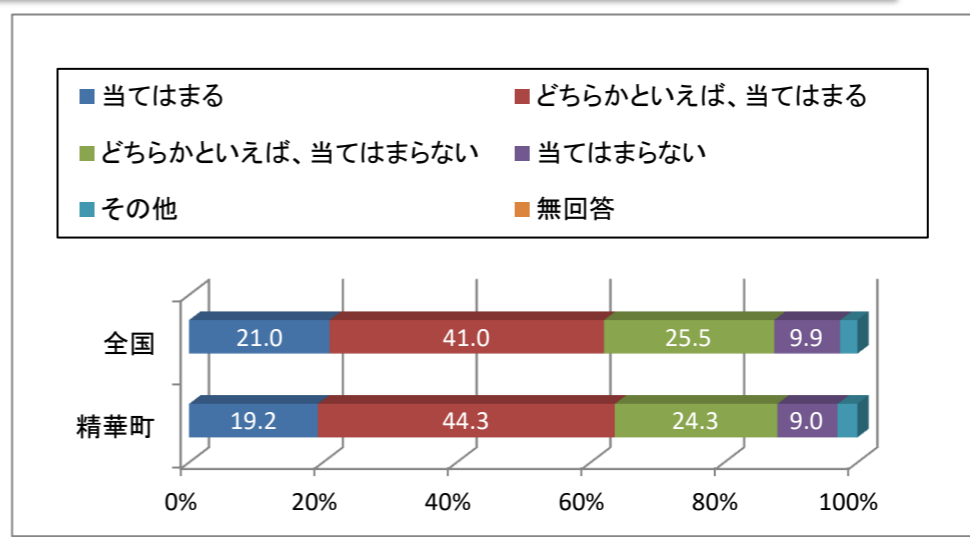
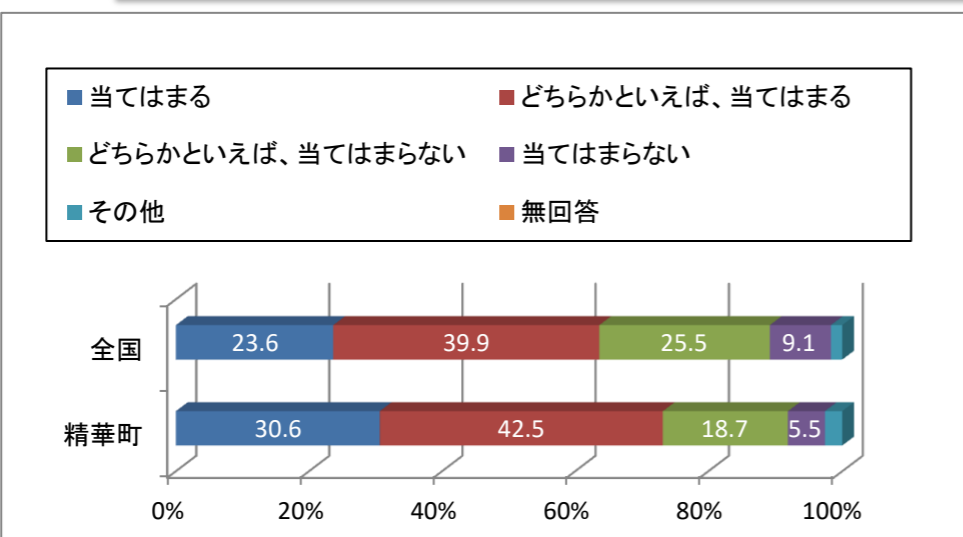
小学6年生

中学3年生

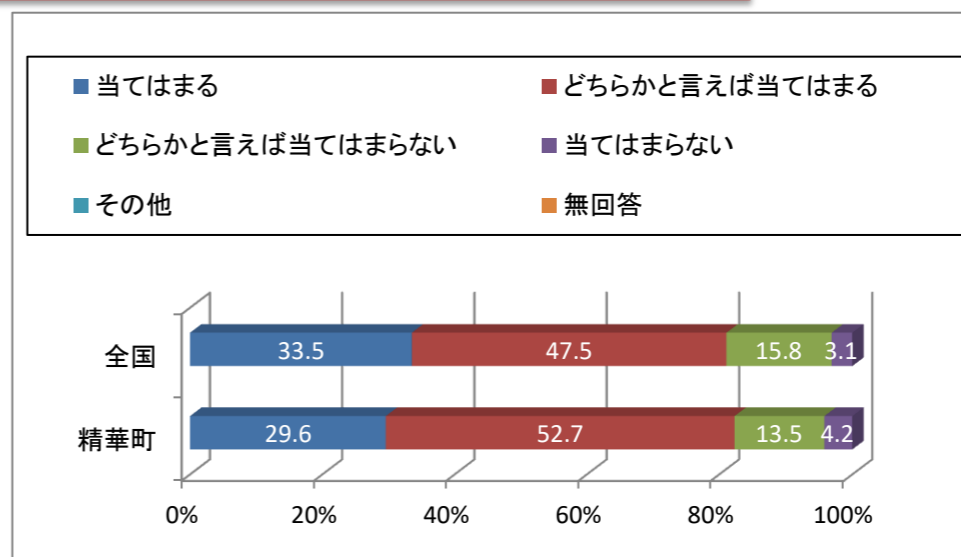
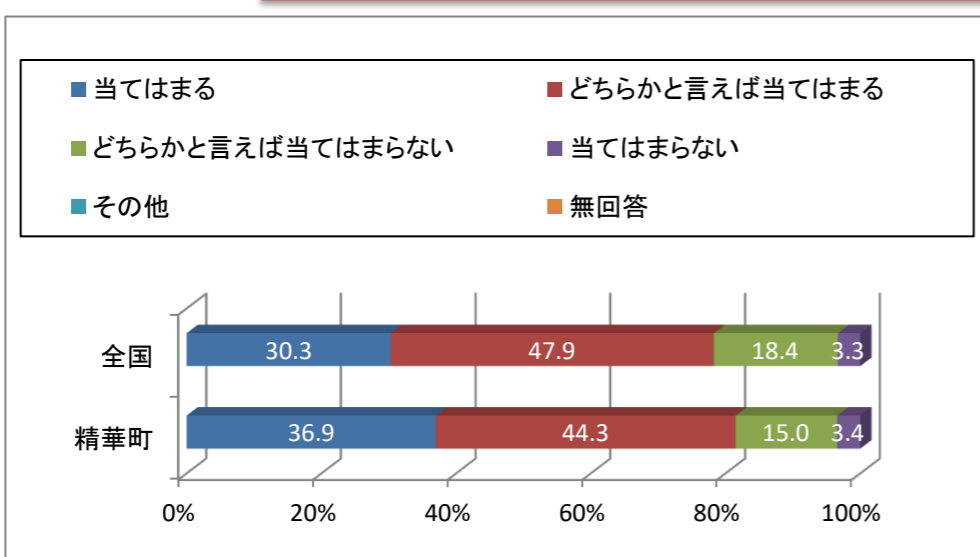
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



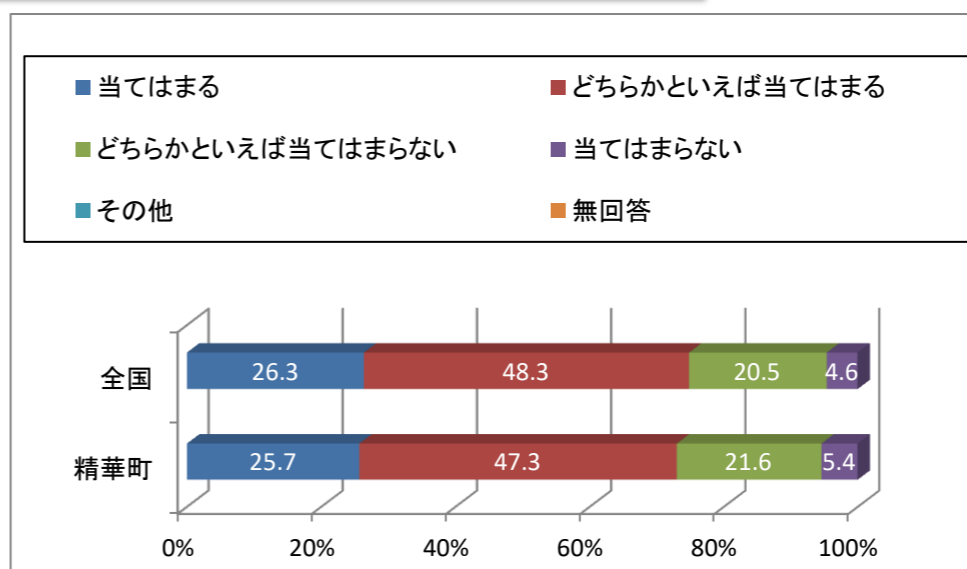
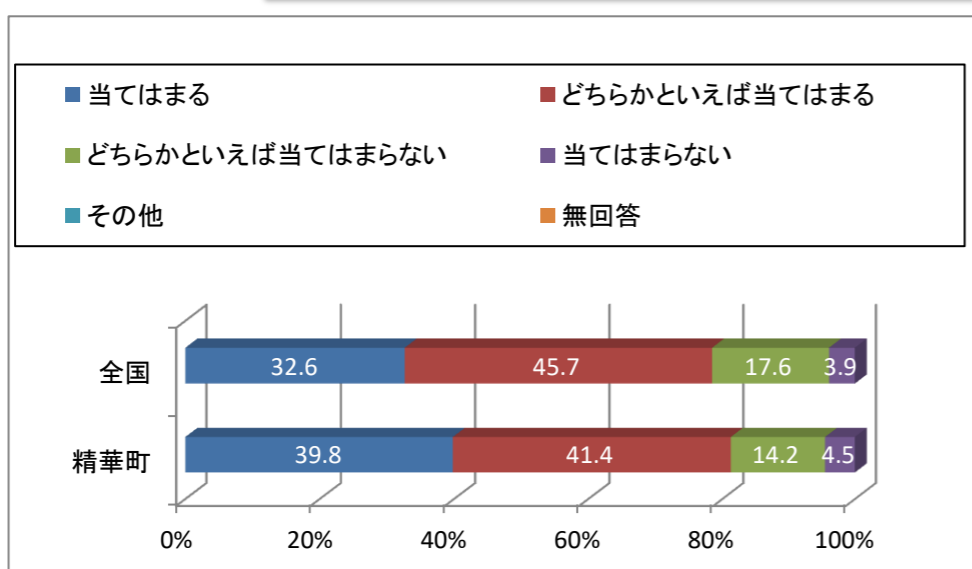
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか



授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか



「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の二つの質問では、小学校、中学校とも、全国・府の平均を上回り、主体的な学習活動が充実していることがうかがえます。しかし、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」の質問では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学3年生は、全国平均よりも低い結果となりました。

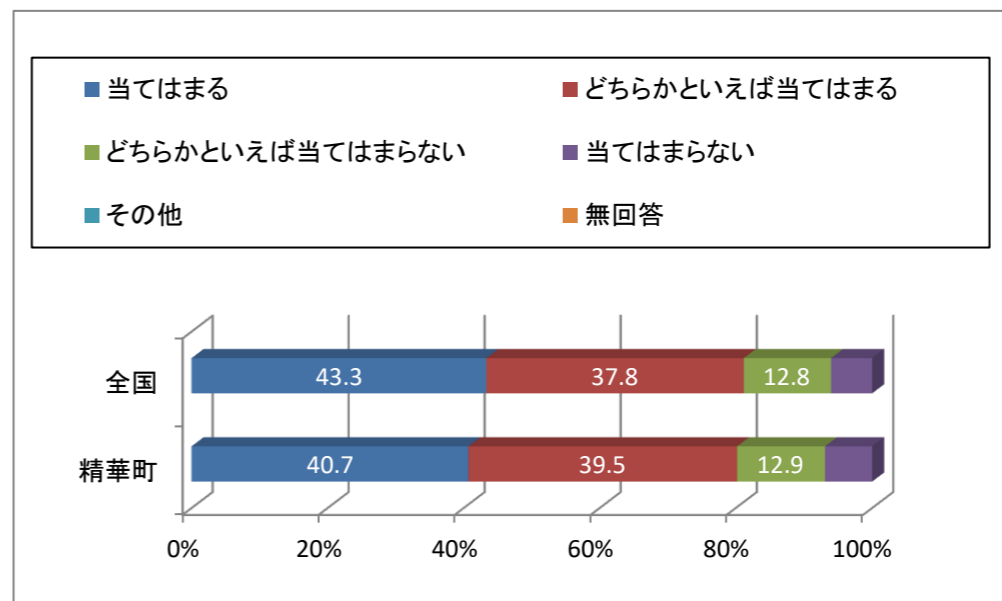
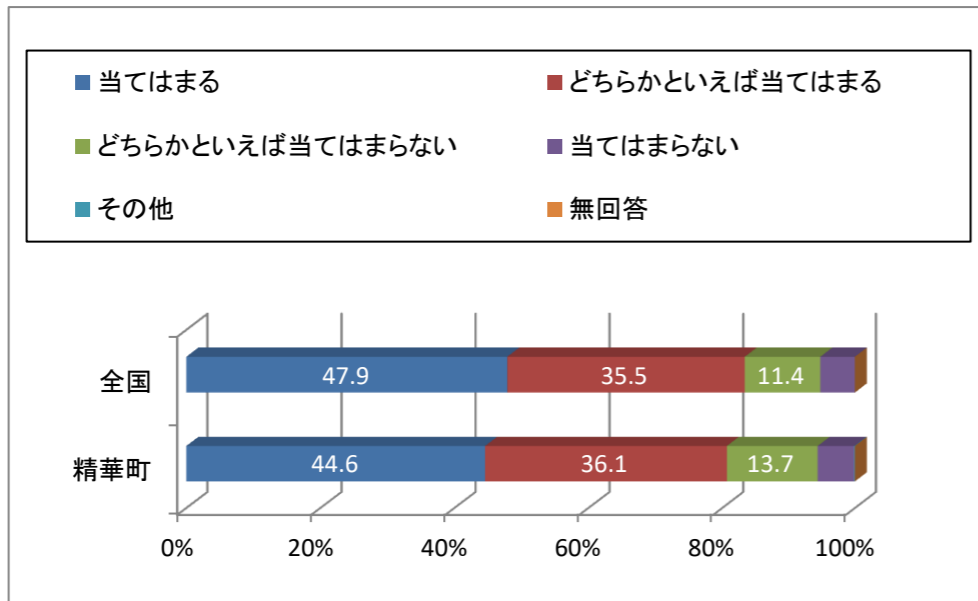
学校生活について

2

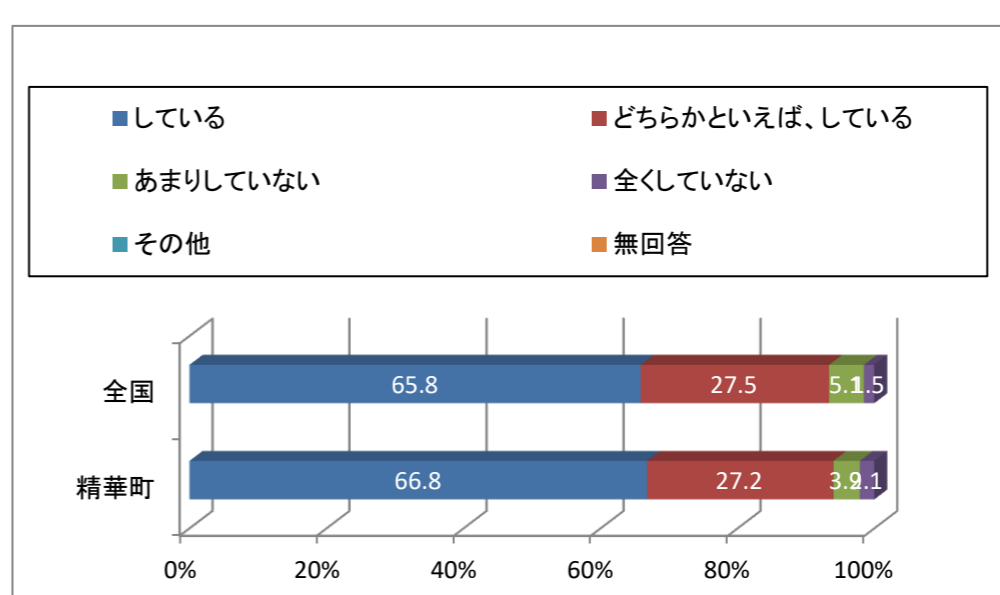
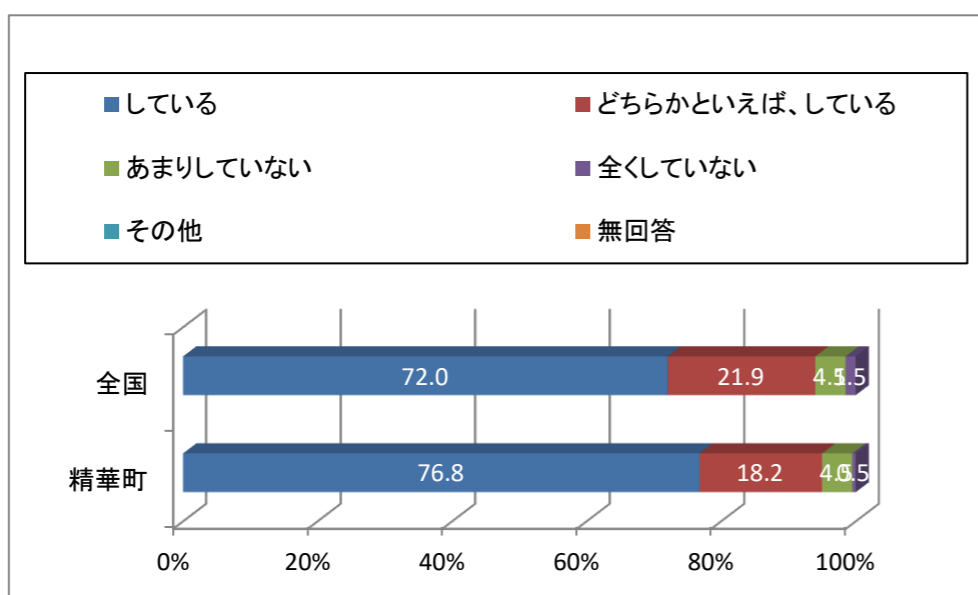
小学6年生

中学3年生

学校に行くのは楽しいと思いますか



友達と協力するのは楽しいと思いますか



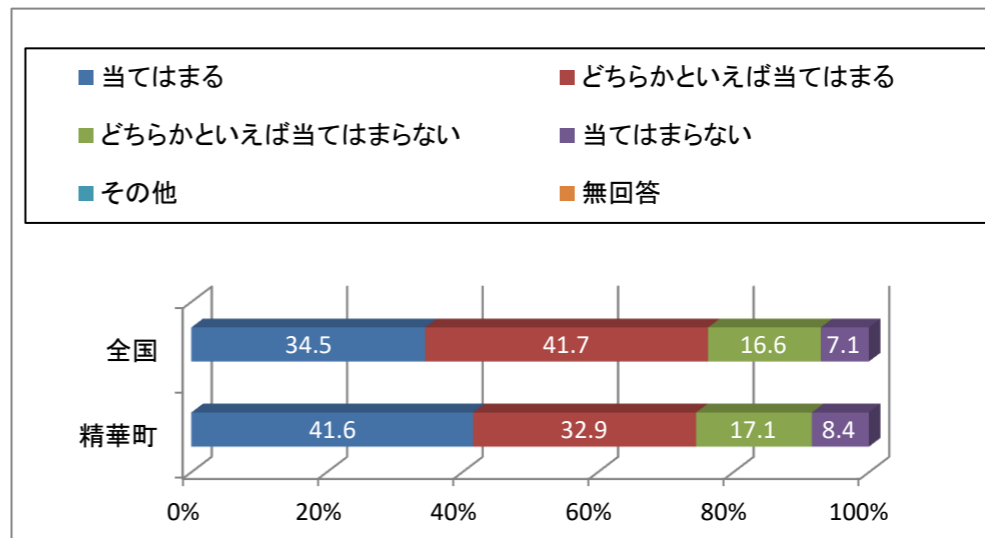
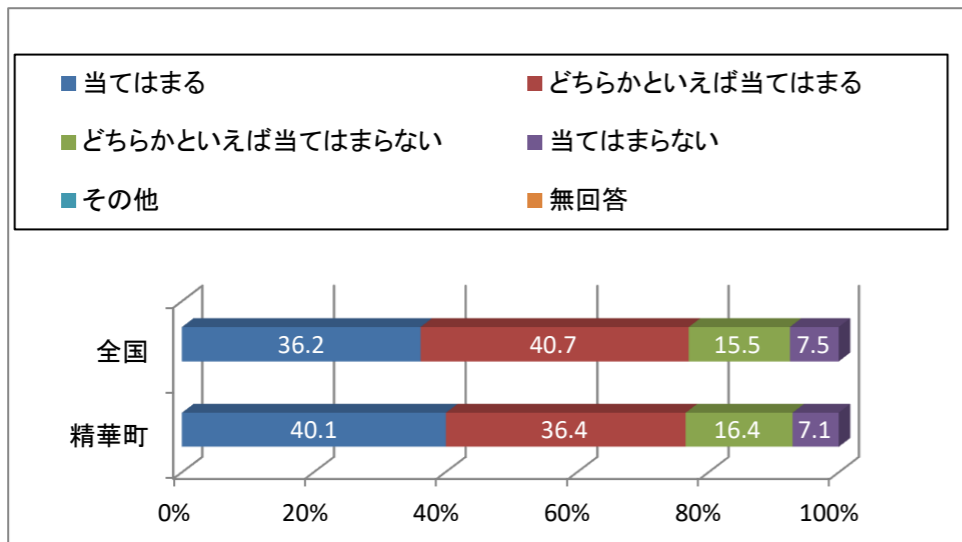
「学校へ行くのが楽しいと思いますか」の質問に対し、小学6年生、中学3年生ともに約8割が肯定的な回答をしています。また、「友達と協力するのは楽しいと思いますか」の質問ではを合わせて、95%ほどの児童生徒が、「当てはまる・どちらかというと当てはまる」と回答しました。これは全国・府ともに精華町が上回っており、コロナ禍のため、お互いに距離を保ちながらでの学校生活ですが、行事や授業、毎日の学校生活の中で、多くの子どもたちが友達と協力することの楽しさを感じていることが分かりました。

自分自身に関することについて

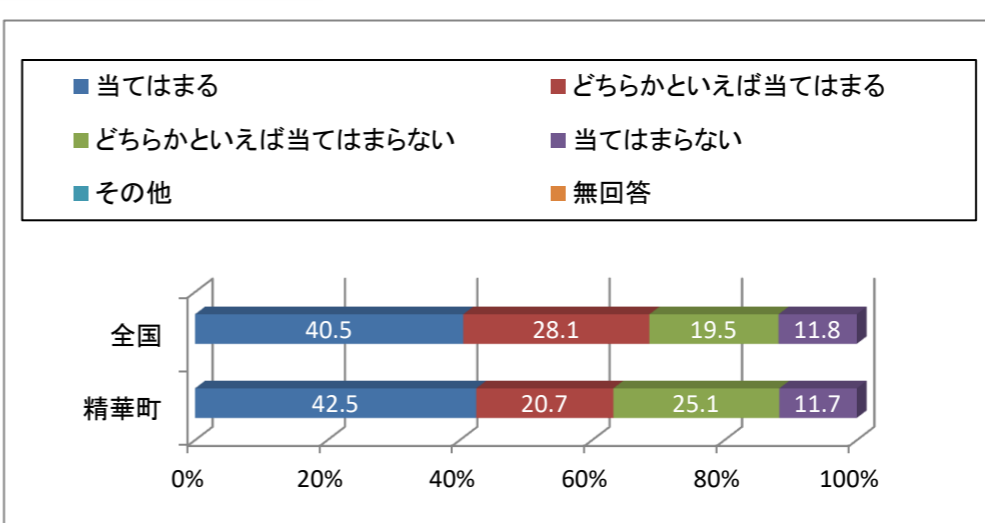
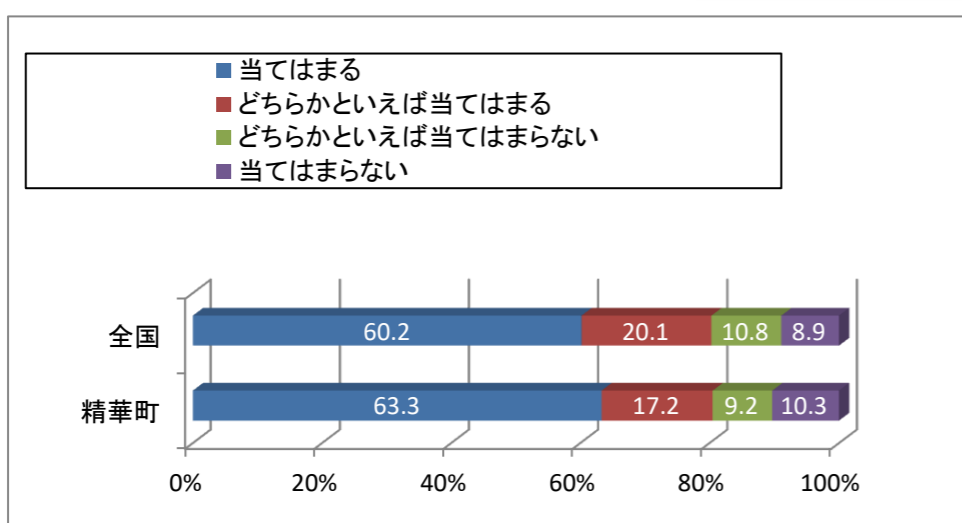
小学6年生

中学3年生

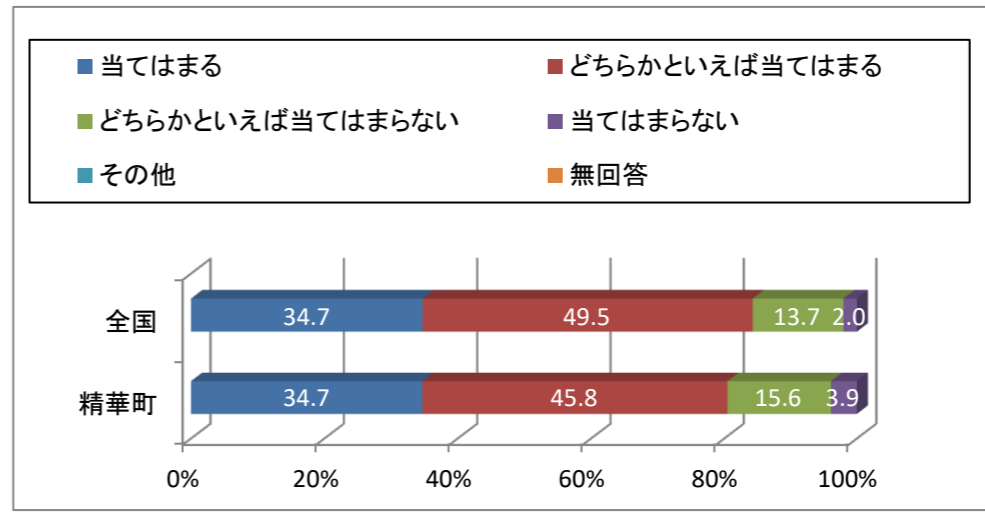
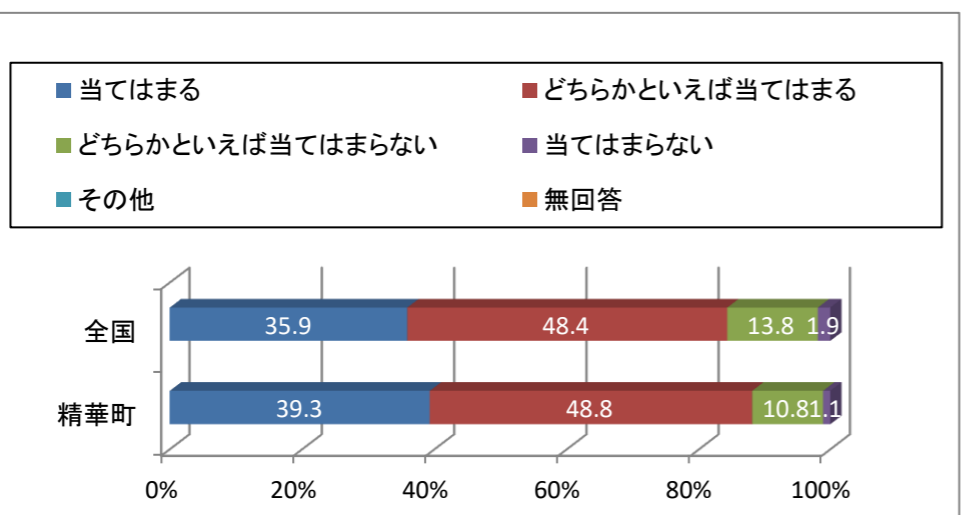
自分には良いところがあると思いますか



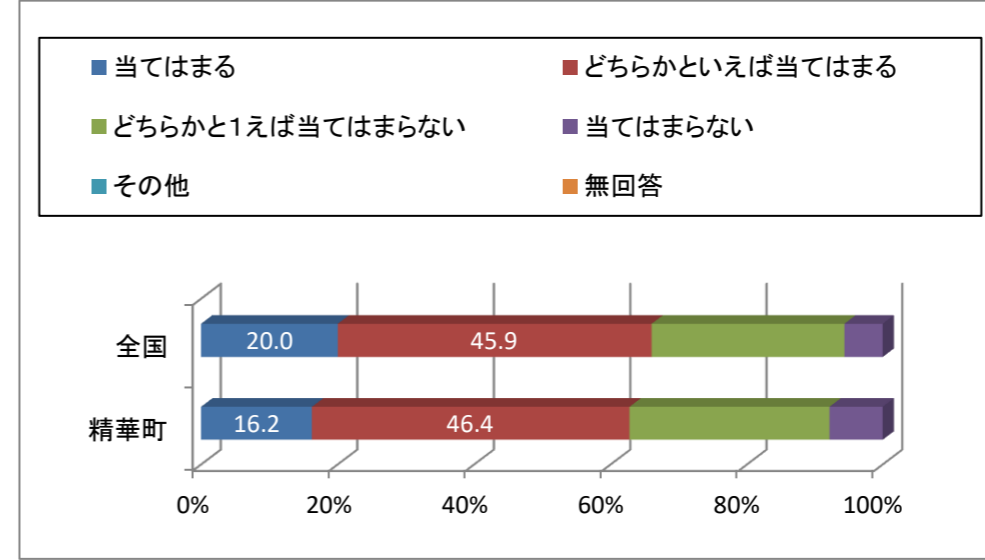
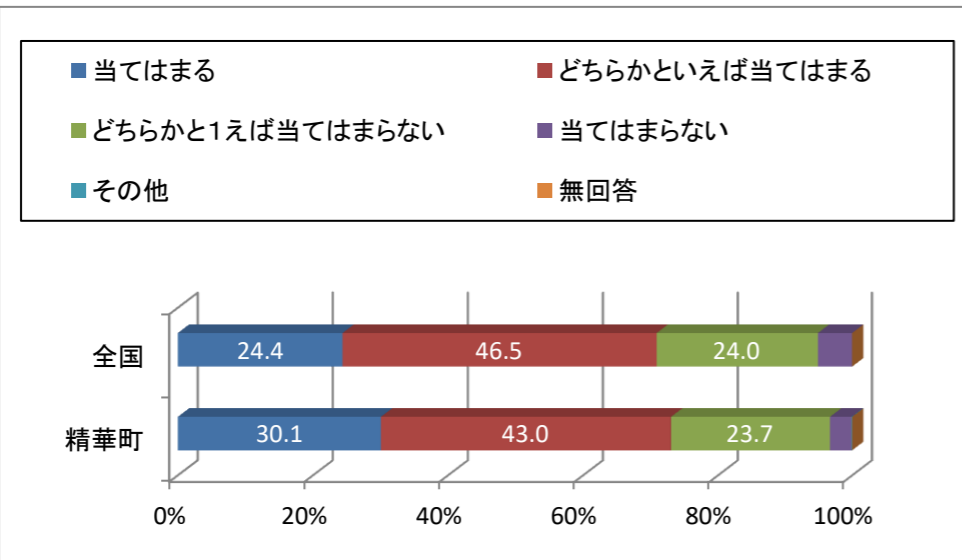
将来の夢や希望を持っていますか



自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。



難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか



「自分には良いところがあると思いますか」の質問では「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学6年生及び中学3年生が、京都府平均並みですが、全国平均より若干低いことが分かりました。また、「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか」の質問では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」を合わせると小学6年生で73.1%、中学3年生で62.6%の児童生徒が「挑戦する」という回答でした。「自分で決めたことは、やり遂げるようにしていますか」については、小学6年生で88.1%の児童が、中学3年生で80.5%の生徒が肯定的な回答をしています。

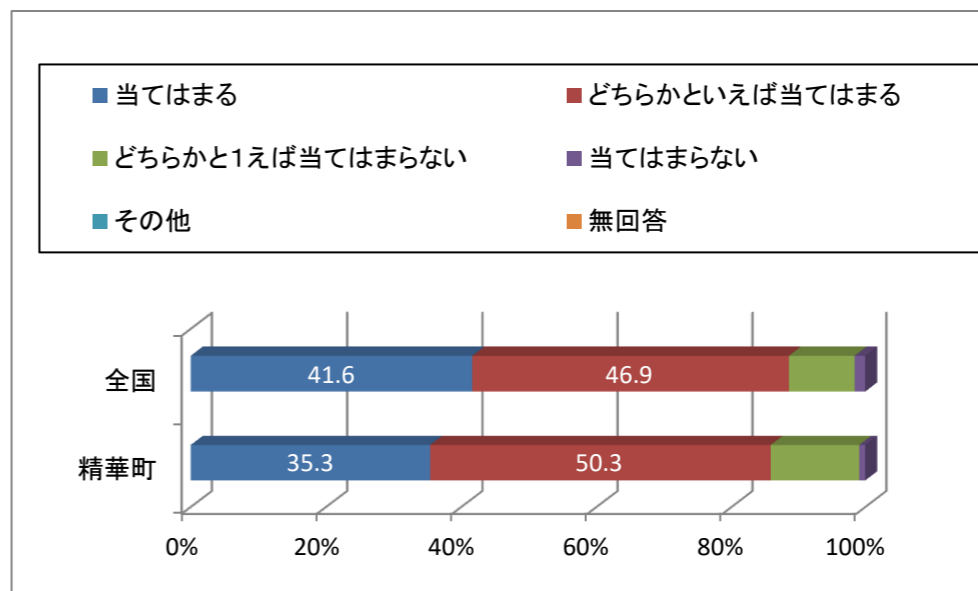
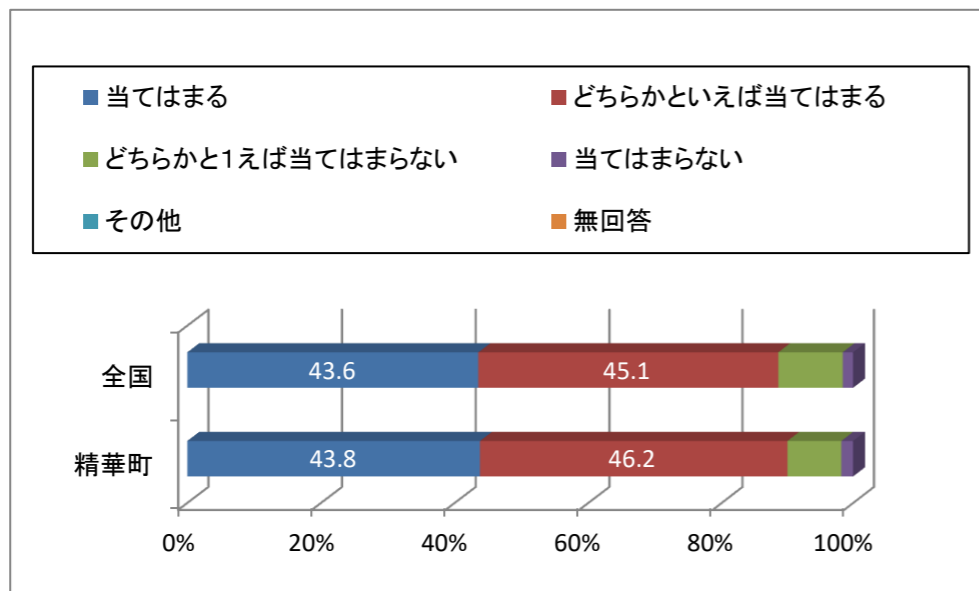
規範意識について

4

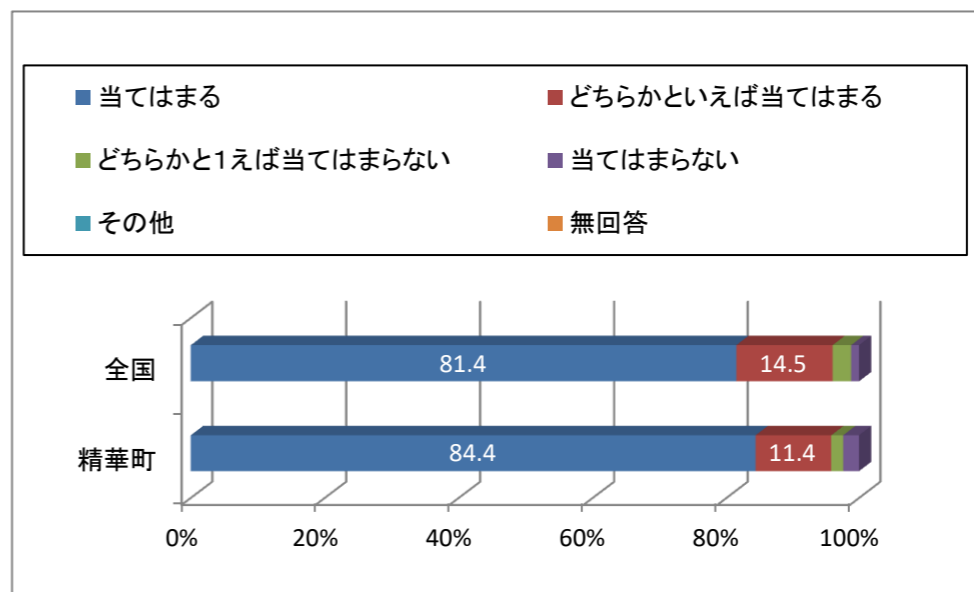
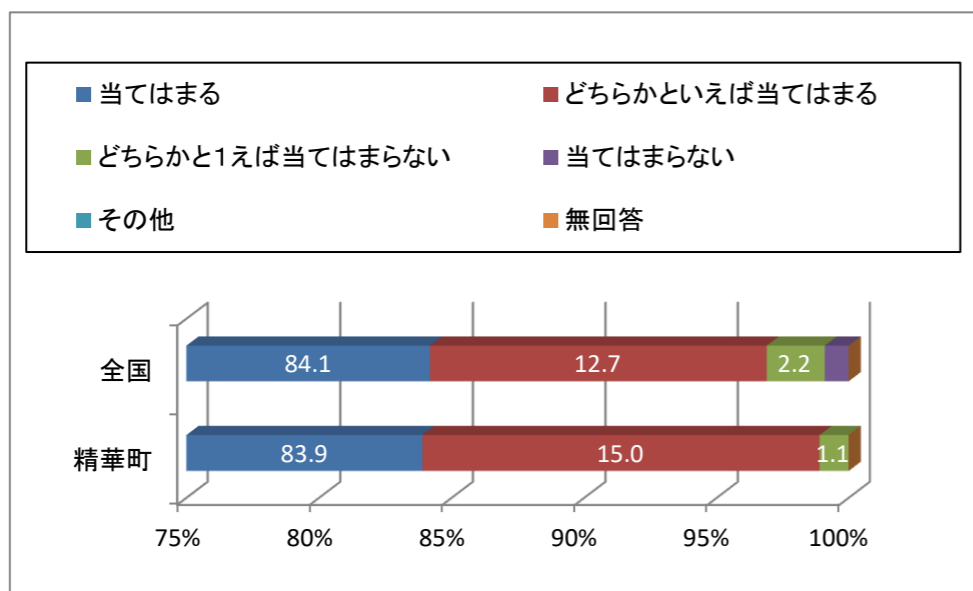
小学6年生

中学3年生

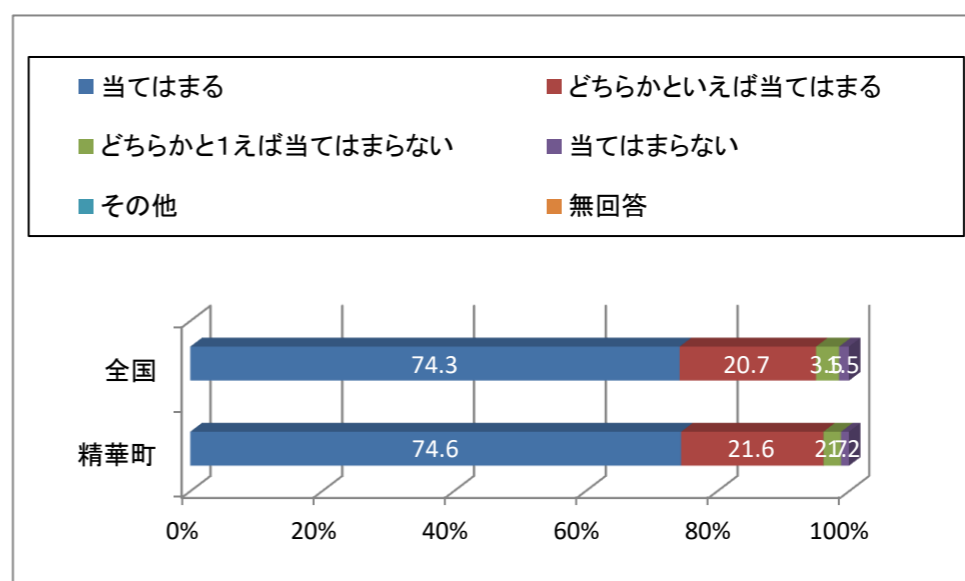
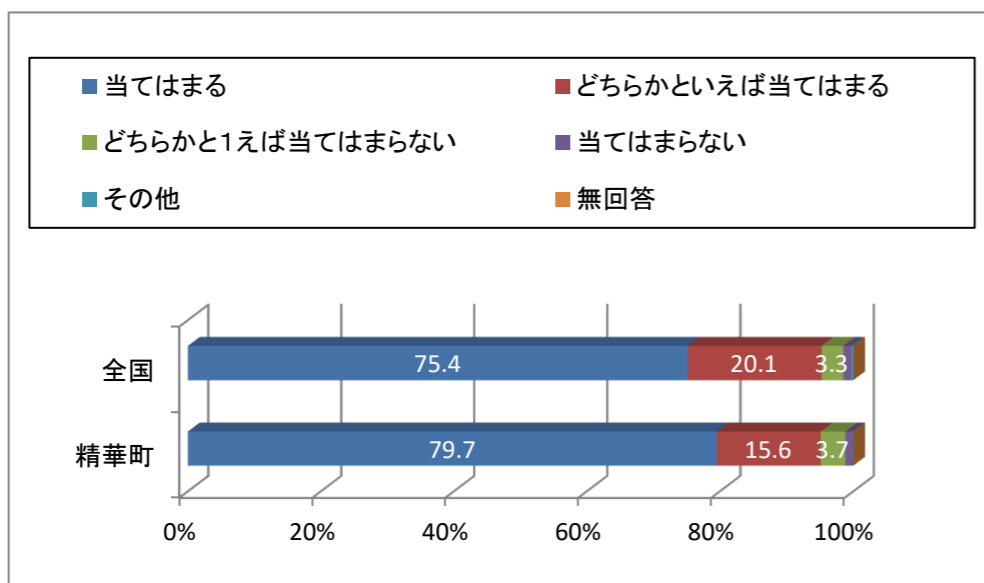
人が困っているときは、進んで助けていますか



いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか



人の役に立つ人間になりたいと思いますか



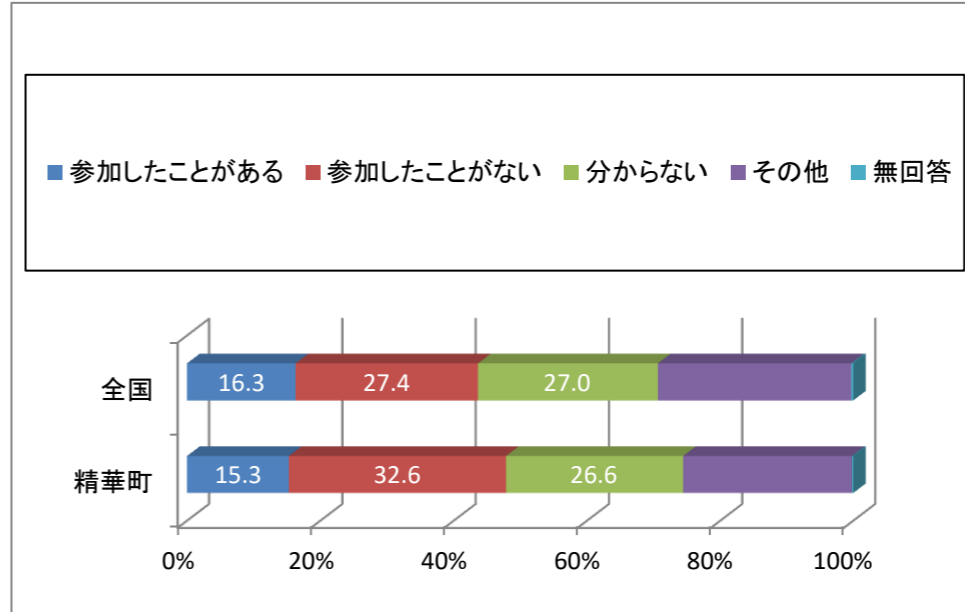
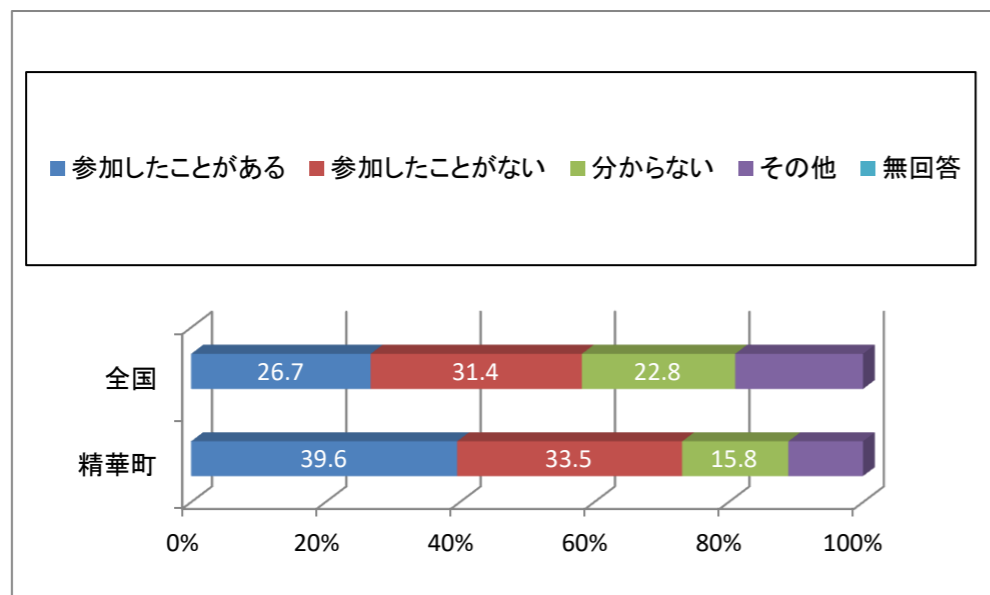
「人が困っているときは、進んで助けていますか」の質問において、中学3年生の回答が全国平均を下回る結果となりました。各校では課題を分析し、適切な取組が必要であると思われます。次に、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問においては、90%以上の児童生徒が肯定的な回答をしています。また、「いじめ」に関する質問においてもほとんどの児童生徒が「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と判断しています。

しかし、ごく少数ではありますが、肯定的な回答をしなかった児童生徒がいることから、引き続き道徳教育や人権教育を充実させていく必要があります。

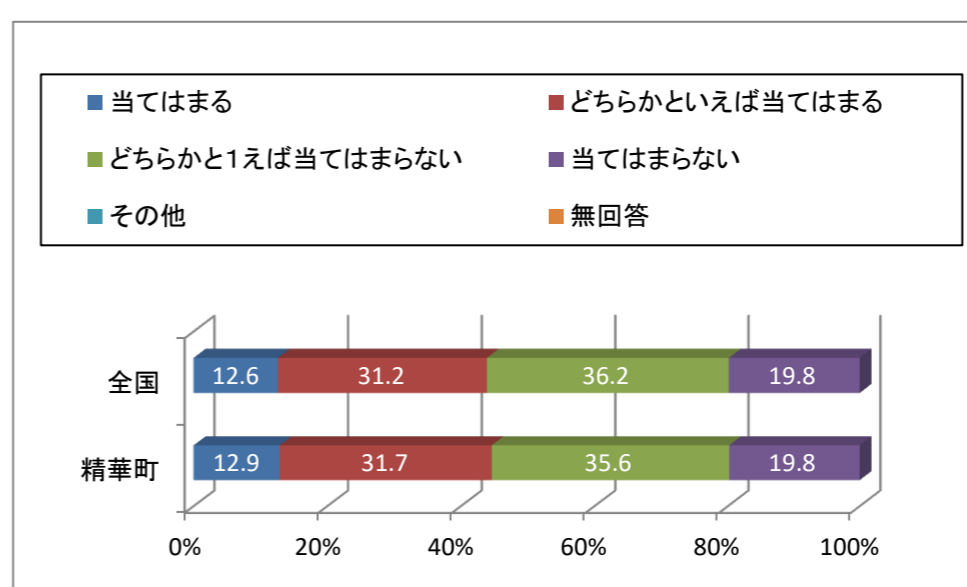
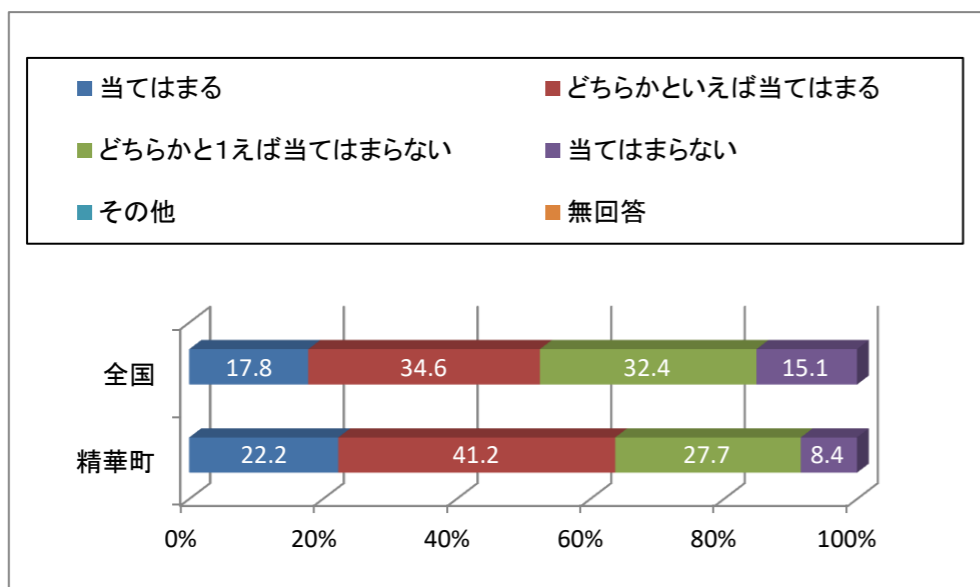
小学6年生

中学3年生

今住んでいる地域の行事に参加していますか



地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか



「今住んでいる地域の行事に参加していますか。」の質問で「はどちらかといえば参加してい」るも含めて小学6年生の73.1%の児童が、中学3年生で47.9%の生徒が地域の行事に参加しています。中学校では、部活動などで行事に参加できにくい状況があると考えられますが、全国平均を上回っています。また、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか。」の質問でも、小学校では全国平均を大きく上回りました。将来の精華町を担う子どもたちが、地域に関心を持ち、地域のことを考えていることがわかりました。

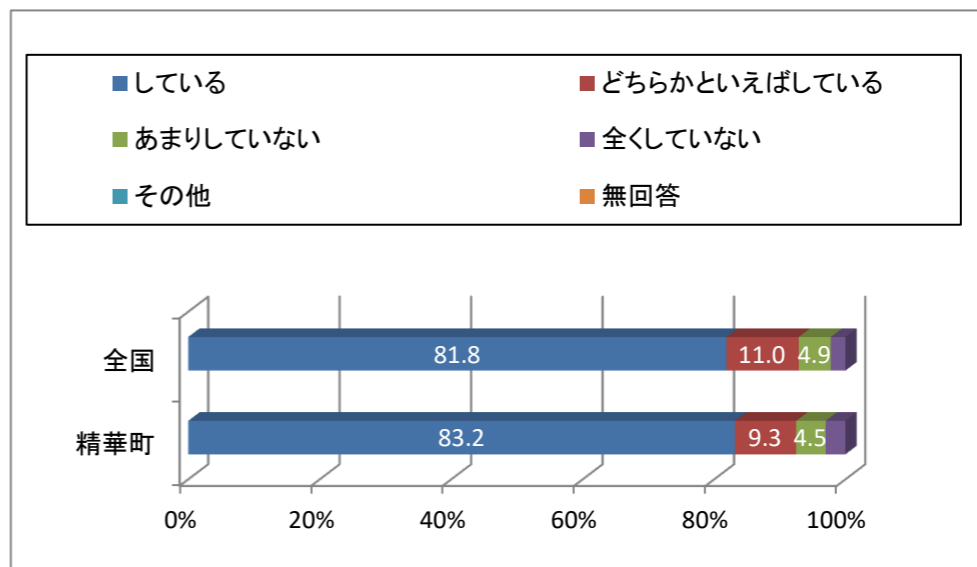
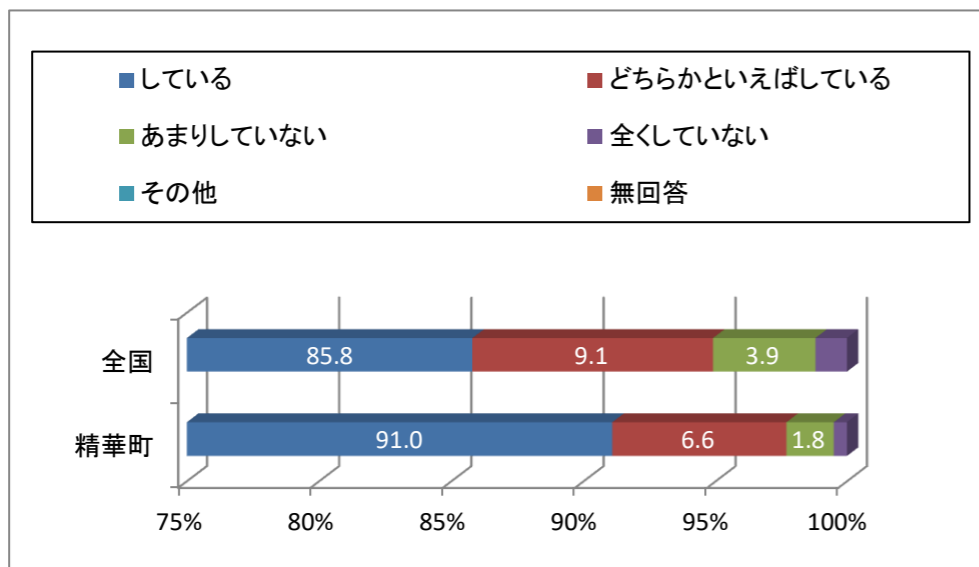
家庭生活について

6

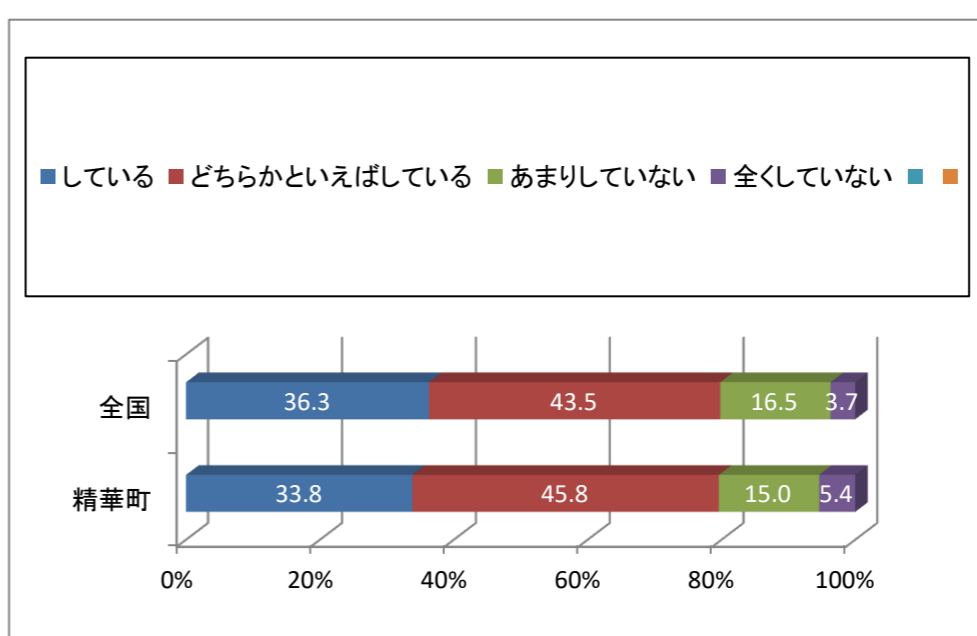
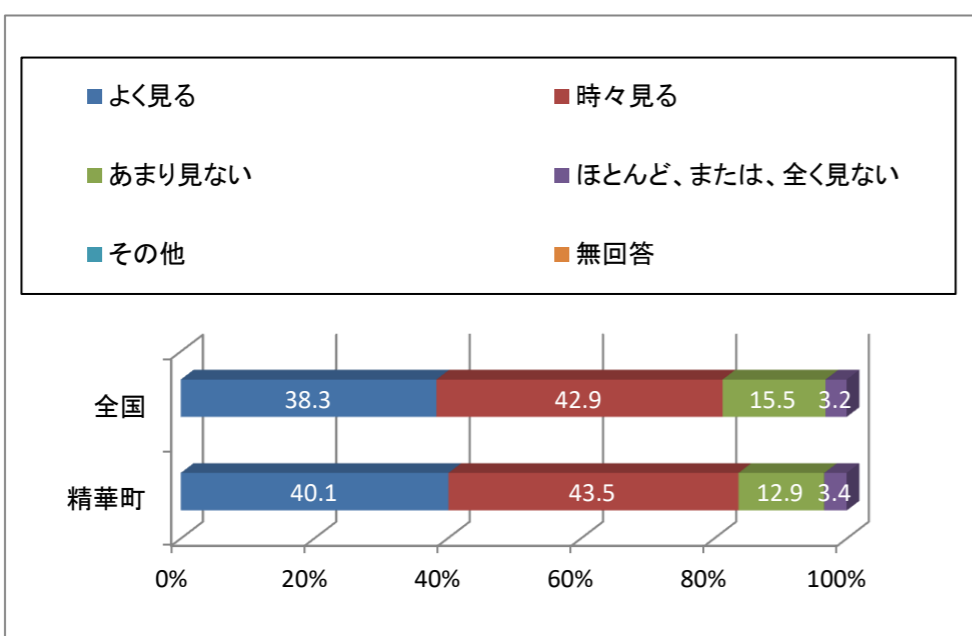
小学6年生

中学3年生

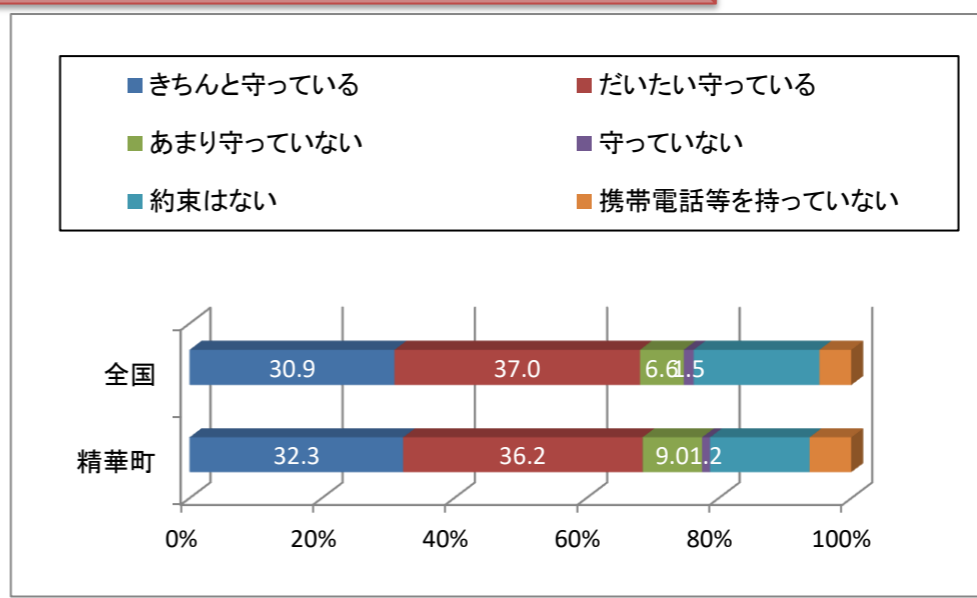
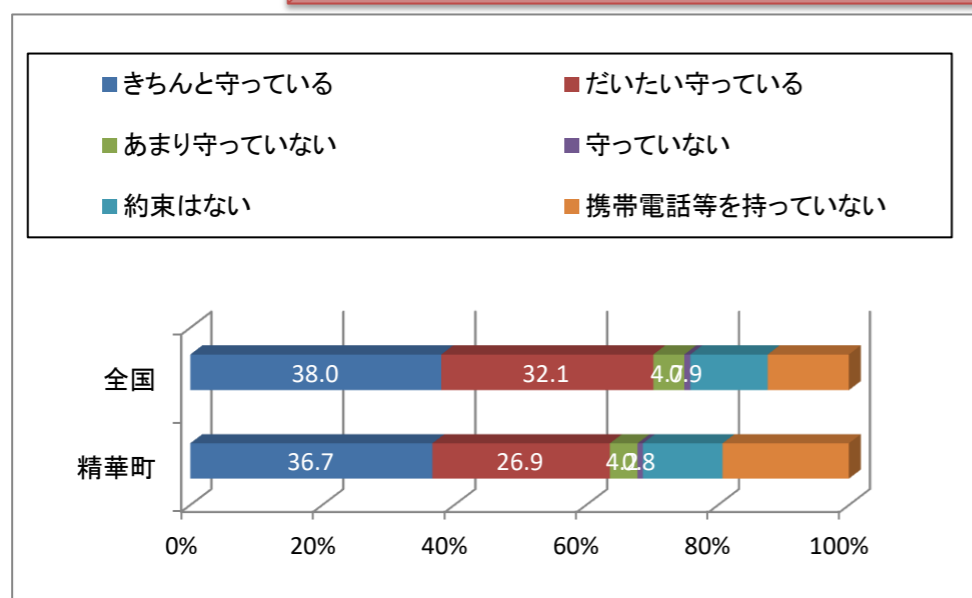
朝食を毎朝食べていますか



毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っています



朝食については、小学6年生及び中学3年生ともに90%以上の子どもたちが、ほぼ毎日食べて登校していることがわかりました。「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について家の人と約束したことを守っていますか」の質問から、小学6年生で約8割、中学3年生で約9割の子どもが携帯電話・スマートフォン・コンピュータを持っていることがわかりました。また、使い方の約束については、携帯電話・スマートフォン・コンピュータを持っている子どものうち、小学生で約8割、中学生で約7割の子どもたちが、「きちんと守っている・だいたい守っている」と答えています。